

(1)子育て家庭をサポートします

①母子保健対策の推進

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診 ・乳幼児健診 ・歯科検診 	<p>妊婦検診は医療機関に委託して実施しています。乳幼児健診は 4 か月児、7 か月児、1 歳 6 か月児、3 歳を対象に、歯科健診は 1 歳 2 か月児、1 歳 6 か月児、2 歳児、2 歳 6 か月児、3 歳、3 歳 6 か月児を対象に、それぞれ実施しています。妊婦、乳児の検診で、病気や障がいの早期発見を図っています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問 	<p>新生児・2 か月児・転入児のいる家庭や健診の事後などに、助産師や保健師が各家庭を訪問し、育児等に対する不安などの相談やケアを行っています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・健康相談 (母子健康手帳交付、 育児相談会) 	<p>母子健康手帳を交付する際や乳幼児健診時に相談会を設け、育児や発達等に関する相談できる場を設けています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種 	<p>予防接種は、BCG・ポリオ・三種混合・麻しん・風しん・日本脳炎・二種混合を行っています。</p> <p>法律によって定められた事業であり、今後も継続して実施し母子保健の向上に努めます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する情報提供 	<p>広報やくらしの便利長「Smile」等を通じて、情報を提供するとともに、保健師の 2 か月児訪問や健康診断時に子育てに関する情報提供を行っています。</p> <p>より効果的な情報提供について、今後も検討を行います。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施

②子育てにかかる負担軽減策の充実

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦医療費助成 ・乳幼児医療費助成 ・小中学生医療費助成（町単独事業） ・先天性代謝異常等検査助成（町単独事業） 	<p>妊産婦および乳幼児の医療費を助成することで、疾病の早期発見と早期治療を促進し、母子保健の向上に努めています。</p> <p>平成 19 年度に小学生まで対象を拡大し、平成 20 年度には、中学生まで拡大しました。</p> <p>また、先天性代謝異常検査料の助成も実施しています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 検討</p>	<p>継続実施 （先天性代謝異常等検査助成は平成 27 年度で終了） 乳幼児医療費助成、小中学生医療費助成は子ども医療費助成に変更（H22.9～）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援誕生祝金（町単独事業） ・子育て支援金（町単独事業） 	<p>子育て支援誕生祝金は、お子さんを出産した方に、また、子育て支援金は、第 4 子以降を養育している方に、それぞれ支給しています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 検討</p>	<p>継続実施</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・チャイルドシート購入費助成（町単独事業） 	<p>6 歳未満の着用が義務付けられているチャイルドシートの購入費を助成しています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 検討</p>	<p>継続実施</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども手当 ・児童手当 	<p>中学生までの児童を養育している方に支給します。</p> <p>国の決定に基づき実施します。</p> <p>平成 22 年度で児童手当は廃止され、子ども手当に一元化される予定です。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 実施 継続</p>	<p>継続実施 ※H22～23 年度は子ども手当、H24 年度以降は児童手当を支給</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉基金 	<p>低所得者世帯、高齢者世帯、障がい者世帯等に、社会福祉協議会が貸付を行っています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・就学援助制度 	<p>経済的な理由により就学困難な児童、保護者に対し、学用品等の準備に必要な費用の援助を行っています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>

③在宅保育者の子育て支援体制の充実《重点施策》

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<p>・子育て支援センター（すくすくサロンさくらんぼ）</p>	<p>子育て親子の交流、仲間作りの場として聖籠こども園内に設置されています。</p> <p>育児相談や、育児講話、実技講習などの事業も行っています。</p> <p>子育て支援の拠点として、他団体との連携を強化し、子育て支援センターとしての機能を充実します。</p> <p>また、身近で多くの支援を受けることが子育て親子に安心感を与え、参加しやすくなることから、既存施設の活用を含めて実施箇所を増やすことも検討します。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 1 か所 検討</p>	<p>1 か所 継続実施</p>
<p>・児童館</p>	<p>現在、亀塚児童館 1 か所のみです。</p> <p>亀塚児童館は昭和 46 年に設置され、幼児のいる保護者の交流の場や小学生などの子どもたちの交流の場となっています。</p> <p>幅広い年齢層が活動し、子育て親子の交流の場や小学生の放課後対策などの町の課題の多くを改善できる施設であり、増設について検討します。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 1 か所 3 か所</p>	<p>1 か所 ※亀塚児童館にて継続実施</p>
<p>・育児サークル支援事業 【新規事業】</p>	<p>平成 21 年 10 月現在、育児サークルは 5 団体あり、育児を行う母親たちが交流を行っています。</p> <p>公会堂などで活動しているサークルに、子育て支援センターや児童館の職員が出向き、活動を支援します。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 検討・実施 継続</p>	<p>継続実施</p>

④障がいのある子どもと親への支援の充実

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・特別児童扶養手当 ・障害児福祉手当 ・住宅改修費給付事業 ・施設訪問交通費扶助（町単独事業） ・通園・通学費助成（町単独事業） ・自立支援該当児童への医療費助成（町単独事業） 	<p>障がいのある児童の家庭への負担軽減を行っております。今後も継続して負担軽減を実施します。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・療育教室（あそび教室） 	<p>障がいの有無にかかわらず、遊びを通して共に育ち合うこと、そして、親子共々仲間づくりができる場の提供をしています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 年 35 回 年 35 回</p>	継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・発達相談（保健所（年 6 回）、児童相談所） 	<p>児童相談所等で相談会等が開催されるとき、保健師の協力を得るなどして、適切に情報を提供していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施

⑤ひとり親家庭の養育支援の充実

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・児童扶養手当 ・医療費助成（県親） ・就学援助制度 	<p>ひとり親家庭への子育て負担軽減を実施しています。今後も継続して支援していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
<ul style="list-style-type: none"> ・生活の支援（保育所） 	<p>仕事等により、子どもの保育を行えないひとり親家庭については、通勤等に都合が良い第 1 希望の保育所に入れるよう調整することにより、生活への支援を行っています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施

⑥子育て等に関する相談情報提供体制と家庭教育の支援

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・育児学級	<p>生後 3～4 か月児の育児中の保護者を対象に年 6 回実施しています。今後も継続して実施していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 年 6 回 年 6 回</p>	継続実施
・食育	<p>妊婦学級、育児学級、乳幼児健診等を通じて行っています。今後も継続して指導等をしていきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 年 60 回 年 60 回</p>	継続実施
・すくすく事業	<p>子育て支援センター事業として今後も継続して実施していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
・育児サークル	<p>町内に 5 団体活動して、育児に関する情報交換等の交流を行っています。</p> <p>今後は、職員を派遣するなど、活動がより充実するような支援を行います。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 充実 充実</p>	<p>充実 (継続実施)</p> <p>※職員を派遣して活動がより充実するよう支援しています。</p>
・家庭教育学級 「わたしへのごほう び講座」	<p>就園就学前の保護者を対象に、自分の時間を持ってもらい、ゆとりある子育てができるよう開催しています。また、保護者同士の仲間づくりの場も提供しています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 検討 検討</p>	4 回 継続実施
・子ども健康相談室	<p>本町の児童に関する支援をライフサイクル別ではなく、乳幼児期から高校生までの一貫した支援を行うために設置されています。本町の相談支援体制の強化や情報の一元化等について、望ましい体制について検討を行います。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 検討 検討</p>	子ども家庭相談センターを設置。児童に対して継続的な、一貫した支援を行っています。

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・子ども家庭相談 ネットワーク	<p>同様の事業が多くあるため、関係機関とのネットワークのあり方を見直し、連携の強化を図ります。</p> <p>相談受付体制や事業の見直しを図り、子育て支援活動を充実させていきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 充実 充実</p>	<p>充実 (継続実施)</p> <p>子ども家庭相談センターを中心に相談を受け付け、関係機関とのネットワークを形成し、連携を強化しています。</p>

⑦児童虐待への対応

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・要保護児童対策地域 協議会	<p>児童福祉関係、保健医療関係、教育関係、警察関係等で構成される協議会を設置し、虐待を受けた子どもや非行児童等を支援していきます。</p> <p>今後は、情報集約機能の充実とネットワーク機能の強化を図り、支援体制の強化を図ります。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
・保健師の家庭訪問	<p>保健師の家庭訪問を通じて、心のケアや、ご近所の様子などを聞き取りし、柔軟に対応していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
・子ども健康相談室	<p>相談窓口等を設置し、虐待に関する相談やこころのケア等を行っています。</p> <p>情報の一元化やネットワーク体制の強化について検討を行います。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 検討 検討</p>	子ども家庭相談センターを設置。情報の一元化やネットワーク体制を強化しています。

⑧ファミリーサポート事業に向けたシステムの構築

新規事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・ファミリーサポート センター事業	効果的な実施に向けて、運営体制や実施時期について検討していきます。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 検討 検討	検討中

(2) 仕事と子育ての両立をサポートします

① 保育所・幼稚園における多様な保育サービス等の充実

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<p>・ 通常保育</p>	<p>各園の通常保育時間は次のとおりです。 保育所 8：00～16：00 幼稚園 8：30～15：00 また、通常保育時間内の定員は次のとおりです。 保育所 135名 幼稚園 全児童 今後も待機児童が生じないように、連携を図りながら対応していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 設置か所 6 か所 7 か所 0～2 歳 3 か所（135名） 4 か所（170名） 3～5 歳 3 か所（全児童） 3 か所（全児童）</p>	<p>設置か所 7 か所 0～2 歳 4 か所 3～5 歳 3 か所</p>
<p>・ 延長保育</p>	<p>各園の延長保育時間は次のとおりです。 公立保育所 7：30～8：00 16：00～19：00 私立保育所 7：00～8：00 16：00～19：00 幼稚園 7：30～8：30 15：00～19：00 今後も働く家庭の支援のため、延長保育を継続して実施していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>
<p>・ 未満児保育</p>	<p>公立保育所では、生後 6 か月経過後、私立保育所では生後 2 か月経過後から保育サービスを実施しています。今後も継続していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>
<p>・ 障がい児保育</p>	<p>保育士の研修等で知識の向上を図り、必要な場合は介助員を配置するなどして適切に対応します。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・一時保育	<p>保護者の急な仕事等により、一時的に保育が必要になった児童を預かる事業で、公立保育所と各幼稚園において実施しています。</p> <p>今後も継続して実施していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施

②就学後の保育サービスの充実《重点施策》

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・児童クラブ	<p>原則小学校 3 年生までを対象に山倉、蓮野、亀代の各小学校の空き教室を利用し、事業を行っています。</p> <p>定期的にご利用する「入会」の制度と一時的にご利用する「一時入会」の制度があります。</p> <p>前期計画に基づき、平成 19 年度から利用できる時間を最長で 19 時まで延長しました。</p> <p>また、平成 20 年度に 4 年生以上についても入会できるようにしましたが、3 年生までの入会希望者も増加しているため、事実上受け入れ困難な状況になっています。</p> <p>現状では、今以上の受け入れは困難な状況となっているため、小学生の放課後支援を行っている関係機関や団体と協議していき、望ましい体制についてソフト、ハードの両面から今後も検討していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 箇所 3 か所 増設を検討 人数 60 人 増員を検討</p>	3 か所 継続実施

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<p>・児童クラブ</p>	<p>・保護者の交流事業</p> <p>児童クラブを利用する児童の家庭は、働いている家庭であり、子どもを預ける時間や迎えに来る時間は別々で、児童クラブで保護者同士が交流する機会がほとんどありません。</p> <p>そのため、利用児童が少ない土曜日を活用するなどして、保護者同士や親子、職員との交流活動を行うことを検討します。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 検討・実施 継続</p>	<p>検討中</p>

③障がいのある子どもを持つ保護者への支援

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<p>・日中一時支援事業 【新規事業】</p>	<p>障がいのある方を一時的に預かり、日中活動の場を提供し、家族の就労や一時的な負担軽減を支援する事業です。</p> <p>現在、実施してくれる施設を探しているところです。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 検討 検討</p>	<p>実施 1 か所</p>
<p>・障がい児の放課後対策</p>	<p>小学生の放課後の居場所として、児童クラブがありません。</p> <p>委員会では児童クラブでの受け入れが強く望まれたところですが、現在のところ、施設規模や職員数の関係から障がいのある児童の全員の毎日の受け入れは困難な状況です。</p> <p>子どもたちに望ましい事業はどのようなものかを関係者と連携を図りながら、今後も検討を続けます。</p>	<p>夏季における障がい児一時預かり事業を実施</p>

④職場環境の改善に向けた広報活動の推進

新規事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・町内企業への広報活動	広報誌等による広報活動を行い、町内企業に子育て環境整備への理解・協力をお願いします。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施

(3) 子どもにやさしい地域環境をつくります

①ゆとりある住環境の整備

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・ 公共施設バリアフリー	歩道の段差解消や公共施設のおむつ交換スペースの設置等、公共施設のバリアフリー化を図ることで、子育てにやさしい街づくりを推進していきます。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施
・ 居住環境整備への指導	聖籠町総合計画に基づき、指導等を図っていきます。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施

②子どもの遊び場等の確保

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・ 公園の整備	子どもの遊び場として、都市公園、児童遊園、児童広場があります。 児童や保護者が安心して利用できるよう遊具の点検や整備に努めていきます。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施
・ 児童館	児童館は、幅広い年齢層が活動し、職員が常駐しているため、安心して遊べる施設です。 現在、亀塚児童館 1 か所のみですが、施設の増設について検討していきます。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 1 か所 3 か所	1 か所

③通学路等の安全確保

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・外灯設置	<p>外灯については、集落、学校、保護者等からの要望に伴い、設置しています。</p> <p>今後も、関係機関等と連携しながら、設置していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 2, 180 基 2, 200 基</p>	2, 341 基
・交通安全教育	<p>こども園、小学校、中学校に交通指導員を派遣して交通安全教室を実施しています。</p> <p>今後も、児童及び保護者の交通安全意識の向上に向け、交通安全教育を継続して行います。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 年 71 回 年 71 回</p>	73 回
・歩道の設置	<p>町総合計画に沿って、道路の建設を行っていますが、通学路や交通量の多い道路などに歩道を設置するよう関係機関等へ働きかけを行っていきます。</p> <p>また、既存の道路改修における歩道改修でも拡幅等を要望していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 要望 要望</p>	要望 (継続実施)
・子ども 110 番の家・店	<p>「子ども 110 番の家・店」等緊急避難先の確保及び周知を図っていきます。また、今後も関係機関との連携を図っていきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 確保・周知 確保・周知</p>	確保・周知 (継続実施)
・防犯ベルの貸与	<p>希望する小学生や中学生に貸与し、不審者等からの事件・事故から守るよう図っています。今後も継続して実施していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
・警察機能の強化	<p>子どもが犯罪にあわないように警察官のパトロールの強化や交番の人員増等について警察に働きかけをしていきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 要望 要望</p>	要望

事業名	事業内容	平成26年度 実施状況
<p>・地域パトロール隊</p>	<p>子どもの安全のため地域パトロール隊を設置しています。 今後も集落の協力を得ながら継続して実施します。 《目標値》 平成22年度 平成26年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>

（４）豊かな人間性と社会性を育みます

①就学前教育の充実

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・こども園（幼稚園）	平成 17 年度より町立幼稚園・保育所が名称を改め、こども園となりました。 蓮野・蓮潟・亀代こども園では、通常の幼稚園教育（8 時 30 分～15 時）とほかにその前後 7 時 30 分～19 時までの預かり保育を実施しています。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施
・こども園合同事業	就学前児童（5 歳児）が年 2 回交流し、小学校入学前に子ども同士のつながりを作る機会を設けています。 また、小学校に入学した際に環境の変化に対応しやすいよう、小学生との交流の機会を設けています。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施
・職員の合同研修	幼保一元化に向けた取り組みから、教諭・保育士関係なく、合同で研修を行い、知識の向上に努めています。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施
・町愛児会連絡協議会	町愛児会連絡協議会（蓮野・蓮潟・亀代こども園愛児会）において、保護者同士の交流が行なわれています。 今後も継続して交流活動を推進していきます。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施

②学校教育の充実

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・国際交流事業	本町と中国のハルビン市教育委員会と「友好の交流協定書」を結び、小・中学生が交互に訪問し友好を深めています。また、中学生が海外でのホームステイを実施し、国際感覚を肌で感じています。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<p>・外国語指導助手</p>	<p>外国語指導助手（ALT）が中学校、小学校、こども園等で外国語にふれあう機会をつくっています。今後も継続してALTを配置していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>
<p>・ふるさとの自然や伝承文化の体験</p>	<p>総合学習の中で本町の自然や伝承文化を体験・親しむ教育の充実を図ります。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>
<p>・図書館</p>	<p>児童、青少年の健全な発達を図り、教育と文化の発展に寄与することを目的としています。今後も利用されるよう事業を行っていきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 1 か所 1 か所</p>	<p>1 か所</p>
<p>・子どもの健康相談室</p>	<p>いじめ、不登校、発達その他こころの悩み等を持つ幼児から中学生までの児童、その保護者を対象に相談窓口になり、町職員が相談にのっています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 検討 検討</p>	<p>子ども家庭相談センターを設置。児童に対して継続的な、一貫した支援・相談を行っている。</p>
<p>・こころの相談室</p>	<p>いじめ、不登校、発達その他こころの悩み等を持つ幼児から中学生までの児童、その保護者を対象に相談の場を設け、専門の相談員が相談にのっています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 月 3 回 月 3 回</p>	<p>継続実施</p>
<p>・適応指導教室 (フレンドルーム)</p>	<p>不登校等で学校生活に適応できない児童生徒に対して、学校と異なった環境の中で教育相談や体験活動等を実施して、児童生徒の自立や集団生活への適応能力を促し、学校生活への復帰を援助する場です。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 1 か所 1 か所</p>	<p>継続実施 1 か所</p>

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・明るい家庭作り文集	<p>青少年の健やかな成長のためには、学校・地域・家庭の連携が不可欠です。その活動の一環として子どもたちの目から見た家庭・地域に関する明るい家庭作りの原稿を集め、文集として毎年作成しています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p> <p>※配付対象を全戸配布から希望者に縮小</p>
・放課後学習クラブ	<p>各小学校で、主に 5・6 年生を対象に放課後に学習会を行っています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施

③家庭教育の充実

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・家庭教育学級 「ちくちくかばん手作り講座」	<p>就園前の子育て中の保護者を対象に、入園時の通園かばん作り講座を開催しています。地域の人とのつながりや仲間づくりをする機会となるよう支援しています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 年 5 回 年 5 回</p>	<p>年 6 回</p> <p>継続実施</p>
・子育て講演会	<p>小学校、中学校で、就学前健診時及び入学説明会時に保護者を対象にした講演会を開催しています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 年 1 回（4 か所） 年 1 回（4 か所）</p>	<p>年 1 回（4 か所）</p> <p>継続実施</p>
・ブックスタート （4 ヶ月児健診時） ・ブックスタートプラス （1 歳 6 ヶ月児健診時）	<p>絵本を読み聞かせることによる親子のコミュニケーションやふれあいの機会を増やし、子育ての援助になるよう 4 ヶ月児健診時と 1 歳 6 ヶ月児健診時に絵本を配布しています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	継続実施
・ぐるんぱの部屋 （読み聞かせ）	<p>未就園児の親子を対象に絵本を読み聞かせることにより、親子のコミュニケーションやふれあいの機会を増やすよう保護者に働きかけます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 月 1 回 月 1 回</p>	月 2 回

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・紙しばい会	こども園児や小学生低学年を対象にボランティア赤いふうせんが紙しばいを通じて、絵本等にふれあう機会を増やし、子どもたちに図書のすばらしさを教えています。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 月 1 回 月 1 回	月 1 回
・移動図書館	毎月第 2・第 4、水・木・金・土に各小学校等へ巡回して、本の貸し出しを行っています。図書館に行くことが難しい子供たちに身近に本にふれあってもらうため、巡回しています。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 6 か所 6 か所	3 か所
・父親の子育て参加の促進	社会情勢の変化により、働く女性が増えており、父親の子育てへの参加が重要になっています。 父親と子どものふれあいを深め、父親の子育てへの参加を促すため、すくすく事業等への父親の参加を呼びかけています。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施

④地域交流活動の充実《重点施策》

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・週末体験クラブ	小学生を対象に土曜日の午前中に小学校や町民会館で遊びを通じて交流活動を行っています。 児童クラブとの連携の強化等についても検討していきます。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施
・こども会、育成会	地域のこども会等の活動を支援しています。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<p>・子ども同士及び異世代の交流ができる場の提供の検討【継続検討事業】</p>	<p>子ども同士だけではなく、高齢者から子どもまで自由に交流できる場の提供について、今後も引き続き検討していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 検討 検討</p>	<p>継続実施 (お正月公民館まつりや地域スポーツ交流事業等)</p>
<p>・せいらう少年少女合唱団</p>	<p>子どもたちの音楽文化を高めるための支援と育成を行っています。</p> <p>「楽しく、気軽に参加できる」合唱を取り入れ、練習を重ねていくとともに他市町村との交流や、世代を超えた交流などを行っています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 週 1 回 週 1 回</p>	<p>週 1 回</p>
<p>・スポーツ少年団</p>	<p>スポーツを通して子どもの心身の健全育成を図り、子供たちの仲間づくりや子ども同士の交流をしています。現在、7 種目（13 団体）で多くの子ども達が活動しています。</p> <p>平成 18 年度から総合型地域スポーツクラブ「スポネットせいらう」と統合し、事業を実施しています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>
<p>・スポーツ活動支援事業</p>	<p>スポーツ人口の拡大、交流を通じた人間関係の構築、子どもたちのスポーツ参加を目的に、町民主体のスポーツ活動を行っている NPO 法人「スポネットせいらう」に補助金を交付して活動を支援しています。</p> <p>今後もスポーツを行う子どもたちが増えていくよう、関係団体と協議しながら、活動を支援していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>

⑤社会参加意識の向上

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<p>・研修への参加</p>	<p>福祉施設等の職員の知識向上を図るため、研修会に参加していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>
<p>・中学生のボランティア</p>	<p>夏休みの期間や学校休業日などを利用して、幼稚園、保育園に育児ボランティアに参加しています。ほかに、海岸清掃、特養はすがた園、杉の子の家等へも行っています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>
<p>・青少年健全育成員</p>	<p>青少年健全育成員は、青少年育成聖籠町民会議が主催する行事のサポートや、有害図書の自動販売機等の実態調査等を行っています。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>
<p>・外部団体との連携</p>	<p>「みらいのたね」や社会福祉協議会のボランティア団体、近隣市町村の NPO 法人との連携を図ります。</p> <p>未来のたねでは、お菓子作りなどを通じてこども園の児童と中学生との交流を行っています。</p> <p>また、ボランティア団体等と連携し、ボランティアの機運を高めるような活動を検討していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続</p>	<p>継続実施</p>

（5）子育て活動への支援体制の充実を図ります

①情報の一元化・ネットワーク機能の充実した体制づくり

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
<p>・行政の連携の強化</p>	<p>関係各課の連携を強化し、情報の集約を図るなど、効率的で効果的な支援が行えるよう情報の一元化やネットワーク機能の充実を図ります。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 充実 充実</p>	<p>充実 (継続実施)</p> <p>子ども家庭相談センターを中心に相談を受け付け、連携を強化している</p>
<p>・町民、関係団体との連携の強化</p>	<p>子どもや子育て家庭に関する活動や支援に取り組んでいる様々な団体と連携を図り、町民ニーズや必要な保育サービスについて随時検討していくと共に、町民の主体的な取り組みを支援していきます。</p> <p>《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 充実 充実</p>	<p>充実 (継続実施)</p> <p>子ども家庭相談センターを中心に相談を受け付け、関係機関とのネットワークを形成し、連携を強化している</p>

(6) 町民の子育てへの関心を高めるための活動を行います

①子どもの人権に関する広報活動の実施

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・児童の権利に関する 広報活動	子どもの人権に関する広報活動の実施を検討します。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 検討 検討	継続実施

②子育てに関する関心を高めるための活動

事業名	事業内容	平成 26 年度 実施状況
・有害図書等の規制	本町では有害図書等に関しては自販機等の設置を規制 しています。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施
・飲酒・喫煙・性感染 症・命の大切さ(中絶) 等に関する情報の提 供	情報の氾濫等やゲームの普及等により命の大切さが子 どもたちの中で薄らいでいるようです。また、青少年が飲 酒や喫煙等により与えられる影響は計り知れません。 このようなことから、飲酒・喫煙・性感染症・命の大切 さ(中絶)等に関する情報を提供していきます。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施
・父親の子育てに関す る関心を高めるため の活動	すくすく事業等に父親の参加を呼びかけ、家族間の交流 を通じながら、父親が子育てに参加することの重要性や父 親の子育てへの関心を高める活動を行います。 《目標値》 平成 22 年度 平成 26 年度 継続 継続	継続実施